



今年の秋の読書週間は、  
10月27日(土)～11月9日(金)  
2018 第72回  
読書週間 10月27日(土)～11月9日(金) 14日間  
10月27日は文字・活字文化の日  
主催：公益財団法人 読書推進運動協議会  
協賛：文部科学省、読書推進運動協議会、各都道府県読書推進協議会、各市区町村読書推進協議会、各図書館



# ホッと一息、本と一息



## さくねんど かしだしう 昨年度の貸出数は…？

名張市内の小中学校では、図書室(学校図書館)のかし出しがすべてデータベース化されています。みんな、どのくらい本をかりているのでしょうか？そこで、平成29年度の小学校かしだしランキング(一年で一人あたり何冊か)を発表します。

- 1位 49.7冊
- 2位 39.2冊
- 3位 37.9冊



今回のおしらせ  
●二十九年読出数  
●こどもの本総選挙



小学校のかし出しランキング1位は、49.7冊でした！その中でも、1番かりていたクラスは4年生で、93.7冊という、100冊の大台目前のすごい数でした！これは、一週間に3冊ほどかりていることになります。

みんなも、まずは一週間に1冊ずつかりてみるのを目標にしてみてくださいはどうか？



# ほん そうせんきょ こどもの本総選挙よい

せんじつはっぴょう  
先日発表された「こどもの本総選挙」。テレビのニュースで見た人もいないのではないでしょう  
か？10位までの本は、なばり しない しょうがっこう にも人気のもが入っていましたが、それ以外にもおも  
しろい本がたくさんありました！100位までの中から、いくつか紹介します。



20位【5分後に意外な結末】編著：桃戸ハル 発行：学研

「5分後に意外な結末」シリーズのうちの1冊です。1話が2ページで、タイトル通り5分で読めるくらい短いので、朝読にもピッタリです。100話入っている  
ので、クスッと笑えたり、ゾッとしたり…。いろいろなお話を楽しんで読むことができます。最新刊の「5億年後に意外な結末」は、今までの  
5分後シリーズとは一味ちがっていて…？ぜひ、読んでみてください。



23位【グレッグのダメ日記】作：ジェフ・キニー 発行：ポプラ社

シリーズが12巻まで出ている大人気シリーズです。グレッグは、しょうらい金持ちの有名な人になったときのため、日記を書くことにしました。なぜか  
かというと、一日中くだらないしつもんにも答えなくてもいいようにです。はたして将来、グレッグの日記が役に立つときが来るのでしょうか？  
この本を読むと、その答えが分かりますよ！



92位【小公女セーラ】作：ワツジ・シズル・パーネット 発行：学研プラス

「10歳までに読みたい世界名作」シリーズのうちの1冊です。このシリーズは、ほかに日本名作、ミステリーなどがあります。とにかく絵がきれいでかわいくてかっこいい！文章も読みやすく書かれています。  
むかしのお話なんて古くておもしろくない、と思っている人はまずはこの本を読んでみてください。おもしろいと思ったら、元の本にチャレンジ！

## 編集後記



こどもの本総選挙には、何冊か課題図書が入っていました。35位の【二日月】（作：いとうみく 発行：そうえん社）、47位のワンダー（作：R.J.パラシオ 発行：ほるぷ出版）。49位の【なにがあってもずっといっしょ】（作：くさのたき 発行：金の星社）などです。なんと68位の【かわいいこねこをもらってください】（作：なりゆきわかこ 発行：ポプラ社）は10年前（2008年）の課題図書です。課題図書を改めて読んでみると発見があるかもしれませんね。